

第6章 計画の推進

1 計画の推進のために

後期行動計画は、前期行動計画の実績をふまえ、残された課題及び新たな課題に基づき、今後、集中的、計画的に取り組んでいくことが重要であり、本計画を効果的に進めるためには、家庭、地域、職場（企業）そして行政が共通認識の下、互いに連携して取り組んでいく必要があります。

（1）計画の進捗状況の公表等

現に子育てに関わっている市民や子育て家庭だけではなく、京田辺市全体が、子どもの視点に立った子育て支援や乳幼児期から思春期を見通した子育ての重要性を認識し、積極的に関わることができるように、計画の進捗状況を市民に公表し、次世代育成支援の趣旨の周知・啓発を図っていきます。

（2）地域の子育て関連組織等との連携

子どもにとって、地域社会は日々充実した健全な生活を営んでいく上での重要な場です。そこで、民生児童委員や地域の子育て関連組織、ボランティア等との協力・連携を進め、地域社会全体で相互に支え合う「地域で子育て」の推進を図ります。

（3）推進組織の設置等

計画の推進に当たっては、庁舎内の関係部署が連携し、調整を行うことにより、計画の総合的推進を図るとともに、市民や関係団体、有識者で組織する「京田辺市次世代育成支援推進協議会」を設置し、毎年度、計画の進捗状況の点検や検討を進めます。